

に見ざりし初櫻、けふの榮これ也、

たちならぶ神の花表の初櫻はなのこゝろも外よりぞとき

光 廣 卿

東武道記に「日坂山口にいます事任といふ社をふし拜みて、

大井川けふのわた瀧をさして思ふことのまゝにといのる神垣

冷泉爲久卿

境内神社 五社 神社 稻荷神社 事比羅神社

例 祭 日 九月十五日

神饌幣帛料供進 明治四十年一月十二日

會計法適用 明治四十一年九月二十五日

指定年月日 告示第四百三十四號

氏子 戸數 三百五十六戸

崇敬者 員數 未詳

○静岡縣遠江國周智郡奥山村大字山住村字山住

縣社 山住神社

祭神 大山祇命

相殿 熊野神社 事解男命 伊弉冉命

速玉男命

合祭

譽田別命(正八幡神社) 市杵島姫命(池之神社)

奥山金吾靈神(金吾八幡神社) 建御名方命(諏訪神社)

遠山姫命(勝知神社) 建速須佐之男命(八坂神社)

伊豆能賣命(伊豆神社) 菊理姫命(白山神社)

明細帳所載の社傳に、和銅二年、伊豫國越智郡大山積神社勸請と見えたるが、次いで遠江國風土記傳所引の社記に「養老元年勅願所、貞觀年中勅使二度、故於今有勅使殿」と見えたり、近古當社を以て、式内社周智郡茅原川内神社に擬す、

遠江國式内社摘要に「茅原川内神社、秋葉山より八九里北に、山住權現といふて大祠あり、其祠の下を川内村といへば、是ならむ」

遠江國風土記傳に「茅原川内神社、奥山郷地頭方村山住社也、云々、古老曰、舊社在勝坂、後移于門桁村、又遷于茅原」

神名帳考證に「國人云、今萩原山の下なる川内村に、今山住權現と云ふ大社あり、これなりと云へり、しかれば、茅原と帳にあるが是なるべし」

なに見えたり、然れども、特選神名牒は「この村、古へは荊原河内村と云しを、延喜中に、茅原河内村と改め、慶安中に、山住郷と改むと云るは疑はしきに似たり、猶よく考ふべし」といひ、大日本地名辭書は「或書に之